

## 学生アイディアの金沢区オリジナルラーメン

第2弾「海香る 金沢海苔のりラーメン」を関東学院大学の学食で販売いたします！

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区、社長：原田 一之、以下 京急電鉄）と関東学院大学（本部：横浜市金沢区、学長：規矩 大義）は、第2弾「海香る 金沢海苔のりラーメン」を2019年12月9日（月）から期間限定で関東学院大学の学食で販売いたします。

このラーメンは学生アイディアをもとに約40年前まで金沢区の沿岸に大規模な海苔養殖場があったことに関連し、海苔から出汁をとり、さらにはスープにご飯と薬味を入れてお茶漬けも楽しめる金沢区オリジナルラーメン「海香る 金沢海苔のりラーメン」を創出したものです。

このオリジナルラーメンは金沢区内のラーメン店「麺屋庄太」と「関東学院大学食堂部」から監修を受け、第1弾として、2019年3月から4月の約1カ月限定で「麺屋庄太」店舗において販売しました。

今回、このオリジナルラーメンを学食で提供したい！という学生の思いから「関東学院大学食堂部」は「海苔のりラーメン」の更なる改良を重ね、今回ついに第2弾金沢区オリジナルラーメンを期間限定で関東学院大学八景キャンパス3号館1階の食堂「ローズ」にて販売することとなりました。

“金沢区のオリジナルラーメン”を作るという企画は、京急電鉄が京急沿線エリアの自治体や企業と行った「異業種意見交換会」で出されたもので関東学院大学経営学部の学生が、「K-biz」プロジェクトの一環としてオリジナルラーメン企画のコンペを行い、選出された新ラーメン企画案を「麺屋庄太」の協力を経て商品化したものです。

なお金沢区オリジナルラーメンは、金沢区の地域活性や魅力を内外に発信することを目的とする「かなざわ八携協定」の取組みの一環として「金沢区制70周年記念事業」に認定されています。

詳細は以下のとおりです。

「海香る 金沢海苔のりラーメン」 お茶漬けセット

販売場所：関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス 3号館 食堂ローズ  
販売期間：2019年12月9日（月）～13日（金）  
販売価格：1,000円（税込）



## 参 考

### 「異業種意見交換会」について

年1回京急沿線のエリアを抽出して、京急グループ、自治体、地元企業の中堅社員との人材交流による意見交換を実施し、そこで出た様々な意見やアイデアを実現させることで、更なる地域活性化を図ることを目的とした会議です。

### 「K-biz」について

関東学院大学経営学部では、社会連携教育プラットフォーム「K-biz」を構築し、企業の現場の視点を取り入れた教育を推進しています。「K-biz」は京急電鉄を含め、さまざまな業種の企業10社が参画し、企業人と接しながら実際の社会的課題について考え、学び、その解決に取り組むことでビジネス的な視点を身に付けることを目的としています。

### 「かなざわ八携協定」について

横浜市は、地球温暖化や少子高齢化などの社会的課題の解決を目的として、地域活性化策を推進しています。金沢区エリアにおいても、温暖化対策に加え、加速する少子高齢化に対する地域活性化策を実践するため、2014年7月に八者（京急電鉄、株式会社横浜シーサイドライン、横浜商工会議所金沢支部、株式会社横浜八景島、学校法人関東学院、公立大学法人横浜市立大学、横浜金沢観光協会、横浜市金沢区役所）による協定を締結し、豊かな自然を引き継ぐとともに、協働しながら金沢区のまちをさらに盛り上げ、その魅力を広く発信しています。

**K-biz**  
Supporters Network



## お問い合わせ先

京急ご案内センター（平日9:00～19:00、土休日9:00～17:00）

※営業時間は変更となる場合がございます。

TEL. 03-5789-8686 または TEL. 045-441-0999